

「ほっとルーム」だより



第84号 平成27年8月3日発行
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会
(教育委員会 社会教育課内 Tel 21-5130)

串木野小 と 照島小での
出前サロン「おあしす」で、
いろいろなお話ができました。



串木野小学校

串木野小学校で7月2日(木)、照島小学校で7月8日(水)、学校のPTA時に、出前サロン「おあしす」を開設しました。立ち寄ってくださった保護者の皆さんと、お茶を飲みながら、子育ての悩みや成長の喜び、子どもさんとの接し方等について語り合いました。

9月は、市来小学校で「おあしす」を開設します。お気軽にお立ち寄りください。



照島小学校

市来小学校

- 開設予定日時 **9月11日(金)** (13時30分～16時)
- 「おあしす」の場所 **3階 相談室**

食について学びました。～市来小学校家庭教育学級～

市来小学校家庭教育学級「さざなみ学級」は、6月13日(土)に逆瀬川先生を講師にお招きして親子料理教室を開きました。

「チュールリップ巻き寿司」と「大納言ケーキ」を親子で協力しながら楽しく作りました。

試食・茶話会では、家庭での食事等についての情報交換の場にもなり、有意義な一時でした。

家庭教育学級年間計画

月	日	曜	学習内容
5	21	木	開級式・年間計画作成
6	13	土	親子料理教室・講話
7	9	木	人権教育(幼と合同)
9	11	金	家庭教育力の向上(講話)
10	23	金	市家庭教育学級全体研修
10	31	土	家庭での健康づくり
1	22	金	給食試食会・食育講話
3	2	水	閉級式



チュールリップ巻き寿司



大納言ケーキ

すべての材料を混ぜて、炊飯器に入れてスイッチオン

- 学級生の声** →保護者が集まると、家庭教育などの相談の場になり、有意義です。
- 子どもの声** →楽しいです。家で作りたい。

(連絡先：市来小教頭先生 TEL:36-2006 市来小学校内)

子育ての中で、気になること等があったら、一人で悩まず、いつでも気軽にご相談ください。一緒に語りましょう。

ほっとルーム： 教育委員会 社会教育課内
TEL: 21-5130 FAX: 36-5044

※ ご希望があれば、長子に限らず、どの学年でも訪問いたします。

子どもや親、地域の皆さんとの触れあいがあります～上名地区母親学級～



地域の方と教え合っ！

上名地区婦人会では、毎月第3土曜日、上名交流センターで、地域、保護者、子どもたちが集まって楽しく学んでいます。

6月20日は、若松先生を講師にお迎えして、クラフト教室の1回目でした。地域の方々や子ども、保護者が触れあいながら小物入れ作りに熱中しました。

年間計画		
月	日	活動内容
5	16	開講式・料理教室
6	20	クラフト教室
7	18	
8	8	
9	19	手芸
10	17	切り絵
11	21	未定
12	19	ケーキ作りとクリスマス会
1	16	未定
2	20	未定
3	12	閉講式・茶話会

参加した お母さんの声

⇒ 地域の子どもも大人も、世代を超えて、触れ合っていく活動が、素晴らしいと思う。

参加した 子どもの声

⇒ 去年も参加したが、楽しい。

(連絡先：32-7178 上菌久美子さん)

「てるてるくらぶ」によるお話し

～ 照島小学校 ～

照島小学校の読み聞かせグループ「てるてるくらぶ」は、毎週金曜日の朝の読み聞かせや夏の緑陰読書等の活動をしています。

7月17日(金)のお話しは、橋口幸宏さんの自叙伝より戦争の時の話を、娘さんの水口さんが話されました。その後、大型絵本「ともだちや」、大型紙芝居「海をわたった折り鶴」が披露されました。子どもたちは、真剣に聞き入っていました。



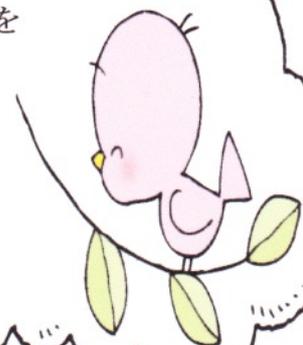
会員の声

- 子どもたちが熱心に聞いてくれるので、元気ができます。
- 保護者OBですが、若い人たちと一緒に活動ができ、とても楽しくやりがいがあります。

「怒る」ということと「叱る」ということの違いを子どもは感じ分けています。

「怒る」というのは、「頭にきた。許せない」という親の感情の爆発です。その気持ちが子どもに通じる保証はありません。

「叱る」というのは、子どものやったことの何が悪いかをきちんと子どもに伝え、その上で相応の罰を与えることです。
 広木克行著「親と子の絆を深める道程」より



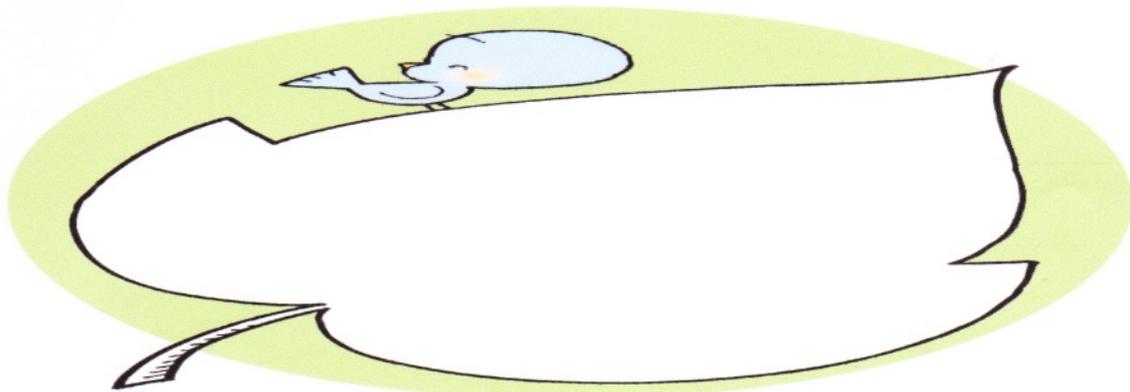
アンケートへのご協力を、お願いします。



家庭教育や子育て支援について、保護者の皆様のお考えや御意見をお伺いし、家庭教育を支えていく体制づくりをより効果的にするため、アンケートを実施しています。本年度から家庭教育支援対象となった4校に対して今回第1回目のアンケートを実施します。ご多用な時とは存じますが、ご協力をよろしく願いいたします。

今回の対象校【羽島小・荒川小・旭小・冠岳小】

《学校締め切り 9月15日(火)》



「俺が死んだらどうする」
「私が家出したらどうする」
という親を問いつめる言葉も
親の愛を求め
「お母さん、助けて」
という心の表現ではないかと思えます。

広木克行著「子どもは紫の露草」より